

企画展 「萌し—いのち満つるかたち」 「回想」

文字の約束を超えた篠田桃紅の抽象のかたちは、1945年頃より作品の中に登場し始めました。

エッセイ『桃紅 私というひとり』（2000年）の中で桃紅は『ひとに伝え得られないとしても心に宿ったものを、可視のものとして希いがきえない。』と制作への尽きることのない思いを綴っています。墨による抽象を描き続け半世紀以上たった現在でも、未だかたちになりえないものの生命が桃紅の中にあふれています。

この作品「回想」は2008年に制作



図版掲載 『回想』2008年 墨、胡粉、和紙、銀地

- 会 期… 6月28日(日)まで
- 入館料… 高校生以上300円・中学生以下無料。
- 休 館… 月曜(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く)
※5月4日～6日は開館
- 開館時間… 午前9時～午後4時30分
- 照会先… 篠田桃紅美術空間(市役所7階) ☎23-7756

されました。墨色の世界に幾層にも重なり合う胡粉のかすれた白い面が、心のうちに萌しては消え、消えてはまたかたちを変えて現れる人の感情を表しているようです。この絵を描いた桃紅はどんな心の時間をめぐっていたのでしょうか。

本展では新しい生命が目覚める春をテーマに、抽象という桃紅のうちに生まれる見えないもののかたちに焦点をあて、生命感あふれる墨象の魅力を紹介しています。

姉妹都市だより
氷見市から③

氷見ゆったりまちなか巡り

～氷見再発見～

氷見の中心市街地にある神社・仏閣・観光スポットなどを観光ボランティアガイドの楽しい案内で、ゆったりと散策していただく企画です。

また、氷見の美味しい魚や舌の上でとろける氷見牛などを使った「まちなかランチ」もお楽しみいただけます。

開催日 5月17日(日)・6月14日(日)・9月20日(日)・11月1日(日)

コース 氷見駅コース・海鮮館コースの2コース

参加費 2,000円もしくは3,000円(食事代・ガイド料・入場料・保険料などを含む。)

※ランチメニューにより参加費が異なります。

募集人員 各回100人(実施日の1週間前までにお申し込みください。)

申込・照会先 氷見市観光協会 ☎0766-74-5250

ホームページアドレス <http://www.kitokitohimi.com/>



プレゼント

◆景品(氷見市提供) 正解者の中から抽選で5人に笑わせるすまんマグカップ&灰皿をプレゼント

◆問題 関市が全国に先駆けて導入した、災害時の後方支援バスの愛称は?

◆応募方法 はがきにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢を記入し、関市広報課(〒501-3894 若草通3-1)へ送付してください。広報へのご意見もお書きください。

①あんしん号 ②あんぜん号 ③あんたい号

◆応募期限 6月1日(月) 必着